

原井の三則
 ☆場を清める
 ☆時間秩序を正す
 ☆人間関係を高める



第206号 令和5年
 4月14日(金)
 発行・原井小学校
 TEL.22-0863

温故知新

私たちの 原井小が、百五十周年を迎える 令和五年度が 始まりました。私はこの春 着任しました 校長の上部(うわべ) 孝雄(たかお) です。保護者の皆様 地域の皆様 明るく笑顔でそして 誠実に 務めます。どうぞよろしく 願います。

さて、私は今、校長室の本棚で発見した「原井小学校百年史(原井の歩み)」 「原井小学校誌(片庭町から港町へ)」 「胸に残る我が木造校舎(写真集)」を 真剣に 熟読しています。

私は原井小の卒業生ではなく、また勤務も初めてです。浜田生まれ 浜田育ちでもありません。旧校舎に入ったこともありません。正直 このような私が 記念すべき百五十周年を迎える伝統ある原井小に務めてよいものかと思ふ瞬間もありましたが、百年史を 読みながら 原井小の歩みを振り返り、

子どもや職員に伝えていくこと。次の五十年に進むべき方向を 明確にしていくことが、私に与えられた使命ではないかと考えるようになりました。

「原井の歩み」を知りたい という思いは誰よりも強く 原井小の歩みを振り返ることは 我が人生を振り返ることに つながると思っています。

「温故知新」今から五十年前、開校百周年を迎えた 当時の 武田年且校長先生が百年史に書かれたことばです。五十年の時を経て、まさに今、同じ 思いです。

本年度は、新入生三十四名を加え、全校児童 百九十二名でのスタートとなりました。五十年後、「開校二百周年」を迎える 原井小を 支えているのは、きつとこの子たち。本年度蒔いた種が大きくたくましく育ち 美しい花を咲かせることを願いつつ、職員一丸となつて教育活動を推進いたします。ご理解、ご協力をお願いします。



よしやるぞ

令和五年度の 学校教育重点目標は、「気づき 考え みんなで創り出す」
 さあ みんなで「★」を 創り出そう! と職員に伝えました。
 ★には どんなことば(願い)が入りますかと 問うています。

これまで原井小は、みんなで 何を 創り出してきたのでしょうか。
 本年度は みんなで何を創り出して いくのでしょうか。ご期待願います。

令和五年度の学校体制

校長	上部孝雄
教頭	河村恭子
すぎのこ学級	安食 遼
あすなろ学級	野上泰美
一年一組	三宅 舞
一年二組	濱野真帆
二年一組	田中 瞳
三年一組	池辺里美
四年一組	吉田圭子
四年二組	毛利真子
五年一組	酒井慎佐也
六年一組	浜田寿利
専科	野村浩吉
専科	谷 育子
専科	古川真理子
養護教諭	野上由香理
事務主任	新森恵子
学校用務	岡田恵子
学校司書	竹元佐輝子
学校支援員	大草明美
学校支援員	清本奈未
S・S・S	市山多津子
にこサポ	山口千代子
S・C	羽部睦子
外国語支援員	大原澄江
A・L・T	クリス
学校栄養士	山根奏音
育児休暇中	佐堂智子
育児休暇中	舟木志織